

事務事業名		防災対策避難路整備事業			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	終了
H27担当課等名	土木課		H27係等名	道路係		H26係等名		道路係				
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
		施策	41	災害対策の推進								
目的	対象(誰・何を)	指定の防災避難路。避難路を使用して避難をする住民。						指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	避難道を拡幅し、スムーズに避難場所へ移動できるようにする。						路線数:路線		5		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)						対象市民数:人		102446		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	進捗率:% (当年度までの実施済額/全体事業費×100)=1,096,679/1,748,969			62.8	62.7	67.2	100				
	定性目標											
事業概要	有事の際に地域住民が安全に避難場所へ避難することが出来るよう、指定避難路を地区に応じた整備をする。											
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	1 測量設計・用地補償・物件補償・工事施工 (1)市道伊賀良409号線(三尋石) (2)市道1-89号御殿山線(御殿山) (3)市道竜丘198号線(駄科) (4)市道1-39号母子ヶ谷線(鼎バイパス北) (5)市道千代15号線(法全寺)				1 事業実施路線数				1 5路線			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		54,064	64,951	38,047	96,300	(地)緊急防災・減災対策(充当率100%) (そ)繰越金 25→26 繰越明許額 11,976千円 26→27 繰越明許額 26,885千円						
国庫支出金												
県支出金												
起債		50,200	64,600	37,000	96,300							
その他		3,855	76	76								
一般財源		9	275	971								
人件費計(千円)②		4,398		4,398								
正規職員所要時間		1,230		1,230								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		58,462	64,951	42,445	96,300							
事業内容・目標達成状況の振り返り	年度当初の計画路線5路線について、計画通り実施できた。											
改革改善の考え方	①問題点	避難場所への避難路線には、未整備路線がまだ多く存在する。										
	②改革提案	整備が必要な路線を厳選し、集中して工事をする事で早期に効果を上げる。										